

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2026年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第7回講義

巨大科学技術プロジェクトと国家戦略 -国際協力の本質-

文部科学省 文部科学審議官

柿田 恭良 氏

次世代エネルギーである核融合の国際協力プロジェクト「ITER計画」及び米国主導の宇宙探査プロジェクト「アルテミス計画」を事例に、日本が参画する巨大科学技術プロジェクトに対する日本の戦略などを紹介します。

日時: 5月22日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法:

オープンホールによる対面授業

柿田 恭良 先生

京都府出身。北海道大学工学部卒業。

平成2年科学技術庁入庁。純国産ロケットH-2 初号機打ち上げなど宇宙開発政策等に従事した後、科学技術政策の基本を定める科学技術基本計画の策定を担当。また、カナダ日本大使館一等書記官、科学技術政策担当大臣秘書官、民間企業出向(日立製作所)等も経験。

文部科学省大臣官房総務課長、科学技術・学術政策局長、内閣府科学技術・イノベーション推進事務局統括官等を経て令和7年7月より現職。博士(学術)

担当:工学系教育研究センター 小崎 完教授